

リサイクルプラザ宮の沢

ボランティアスタッフ募集!

一緒にごみ減らしの環^わを広げてみませんか?

ごみ減量教室の開催



環境イベントに参加

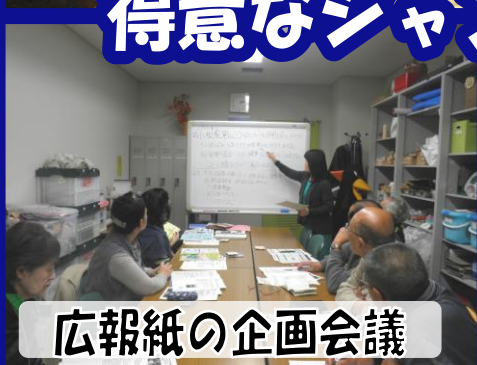


市民からのごみ減量相談



得意なジャンルで活動してください!

広報紙の企画会議



各区に出張講座



おもちゃ病院ドクター



ボランティアスタッフは

リサイクルプラザ宮の沢の様々なごみ減量事業に、ボランティアとして活動していただきます。

ボランティア活動で培った知識・技能・仲間とのつながりを活かし、「地域で活動を広げる」「自分たちでグループをつくる」など、「環境リーダー」として活躍していただくことを目的としています。

募 集 要 項

【活動期間】

2019年4月1日～2020年3月31日の中で活動が可能な期間

【応募条件】

18歳以上の札幌市民 エコやごみ減量に関心のある方

【応募方法】

本紙の申込み用紙に記入の上、下記に郵送またはFAXでお申込みください。
ボランティア応募用紙はホームページ (<http://www.sapporo530.or.jp>) からダウンロードできます。「リサイクルプラザ宮の沢」で検索

【問合せ・申込み用紙送付先】

〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ1階
リサイクルプラザ宮の沢 (指定管理者: NPO法人 環境り・ふれんず)
TEL 671-4153 FAX 671-4156



リサイクルプラザ宮の沢ってどんなところ？



札幌市生涯学習
センターちえりあ
の1階にあります。



「リサイクルプラザ宮の沢」は、ごみ減量や不用品の有効活用、リサイクル意識の普及啓発を目的とした札幌市の施設です。ごみ減量相談窓口や各種教室、展示、情報誌の発行はど様な取り組みで市民の方への情報発信を行っています。現在、NPO法人 環境り・ふれんず*が指定管理者として管理運営しており、環境学習やごみ減量活動の拠点として、多くの市民の方に利用されています。

*NPO 法人 環境り・ふれんずについて

2003年、それまでのリサイクルプラザ宮の沢のボランティアとその活動を支援する協力団体の有志が集まり、「循環型社会」構築を目指す市民活動組織として発足。翌2004年に特定非営利活動法人の認証を受け、リサイクルプラザ宮の沢の運営にあたる。2006年4月から札幌市の指定管理者に選定され、本格的な事業活動を展開している。

よくある質問

Q：ボランティアスタッフは何人くらいいるの？

A：2017年度は43名の方が、ボランティアスタッフに登録して活動されています。

Q：ごみ減量について知識がなくても参加できるの？

A：ごみ減量・リサイクルに興味のある方なら、詳しくなくても参加できます。仲間との情報交換・活動や研修などで、知識や技術は徐々に身に付いてきます。
まずは、自分の好きなジャンルを選択して活動ください。

Q：ボランティアスタッフの活動は月に何回あるの？

A：毎月、数回活動される方から3ヶ月に1回の方まで様々です。活動希望日を事前にお聞きしてスケジュールを作成しているので、無理のない活動ができます。



具体的にどんなボランティア活動をするの？



各種教室（リフォーム教室やエコ教室など）の講師やアシスタントをして、参加者に楽しくごみ減らし方を伝えます。主な内容に「古着・古布リフォーム教室」「ダンボール式生ごみ堆肥化」「包丁研ぎ」「夏・冬休み親子教室」などがあります。

おもちゃ病院のドクターになり、壊れたおもちゃの修理を行うことで、こどもたちに物の大切さを伝えます。

※「おもちゃドクターとしてだけでなく、イベント等、他の事業も手伝いたい」という方を募集しています。



イベントを開催、又は他団体のイベントに出展して、クイズやゲーム・講習会などを行い、市民に環境について学んでもらいます。主なイベント「リサイクルプラザ市民交流広場」、「フリーマーケット」、「ちえりあフェスティバル」、「西区こども環境広場」など

毎月1回 ボランティアスタッフ定例会議を行います。全体会議やグループ会議を行い、リサイクルプラザの情報紙発行の編集会議や教室の内容などについて話し合いながら事業を発展させていきます。



現 ボ ラ さ ん か ら

- 『遊び感覚で始めたボランティアも、続けるうち知識も深まるし、仲間が増えて楽しいです』（Sさん）
- 『自分が直したおもちゃを持ち主が笑顔で持って帰るときにやりがいを感じます』（Oさん）
- 『活動が生活の張りになっています』（Hさん）

